



市議会だより

第14号
3月定例会号

平成21年5月1日発行
発行：二本松市議会
福島県二本松市金色403-1
Tel.0243-55-5143/Fax.0243-22-6047

にほんまつ



●今号から議会だよりが横書きに変わりました●

大平小学校の運動会

平成21年度当初予算 一般会計249億4,481万2千円 前年比1.5%減	定例会概要	2
国の地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金及び地域活性化 ・生活対策臨時交付金事業 ほか	臨時会概要	3
行政課題の解決に向けて 各常任委員会審査報告・特別委員会審査報告 ほか	委員会報告	5
市の明日を考える 公共事業における入札制度について ほか	一般質問	8
請願・わかりやすい議会・議会の動き・編集後記	お知らせ	14



一般会計

3月定例会

249億4,481万2千円を可決

小学生医療費助成制度の対象年齢の拡大!

新市合併4年目を迎えた、二本松市議会3月定例会は、3月3日から24日までの22日間を会期として開催されました。

本定例会での議案は、平成21年度一般会計予算など、市長提出議案58件、請願1件、県知事提出議案1件でした。

一般会計予算、補正予算、条例の制定などが慎重に審議され、その結果、58議案のうち57議案と県知事提出議案は原案のとおり可決されました。

また、二本松市スカイピアあだたら条例の一部を改正する条例制定については否決、同請願については不採択となりました。

その他、市発注工事遅延等調査特別委員会の調査結果について委員長報告がありました。

一般質問には、17名の議員が登壇し、市政全般にわたり幅広い問題について質問を行いました。

◆平成21年度 当初予算

(単位：千円)

会計名	21年度当初	20年度当初	比較	伸び率(%)
一 般	24,944,812	25,328,040	△383,228	△1.5
国民健康保険 事業	5,833,358	6,100,084	△266,726	△4.4
	直営診療施設	141,851	124,500	17,351
老人保健	6,159	594,141	△587,982	△99.0
後期高齢者医療	521,564	581,270	△59,706	△10.3
介護保険 事業	4,066,748	3,672,997	393,751	10.7
	介護サービス事業	20,062	16,788	3,274
土地取得	14,639	37,412	△22,773	△60.9
公設地方卸売市場	7,937	11,426	△3,489	△30.5
工業団地造成事業	36,244	25,036	11,208	44.8
佐勢ノ宮住宅団地造成事業	52,582	51,898	684	1.3
安達簡易水道事業	26,448	29,833	△3,385	△11.3
岩代簡易水道事業	114,306	192,451	△78,145	△40.6
東和簡易水道事業	424,524	446,491	△21,967	△4.9
安達下水道事業	262,775	409,064	△146,289	△35.8
岩代下水道事業	118,240	212,471	△94,231	△44.4
茂原財産区	1,362	2,111	△749	△35.5
田沢財産区	345	374	△29	△7.8
石平財産区	3,576	3,942	△366	△9.3
針道財産区	130	120	10	8.3
計	36,597,662	37,840,449	△1,242,787	△3.3

◆企業会計

会計名	21年度当初				20年度当初			
	収益的		資本的		収益的		資本的	
	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
工業団地造成事業	473,765	455,590	0	0	479,515	463,716	0	0
宅地造成事業	1	0	0	0	1	0	0	0
水道事業	941,212	880,163	183,984	511,364	948,683	901,891	314,100	707,419
下水道事業	627,115	620,672	327,967	539,467	621,335	615,709	226,654	405,567
計	2,042,093	1,956,425	511,951	1,050,831	2,049,534	1,981,316	540,754	1,112,986

会計名	比較				伸び率(%)			
	収益的		資本的		収益的		資本的	
	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
工業団地造成事業	△5,750	△8,126	0	0	△1.2	△1.8	0.0	0.0
宅地造成事業	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
水道事業	△7,471	△21,728	△130,116	△196,055	△0.8	△2.4	△41.4	△27.7
下水道事業	5,780	4,963	101,313	133,900	0.9	0.8	44.7	33.0
計	△7,441	△24,891	△28,803	△62,155	△0.4	△1.3	△5.3	△5.6

予 算

本年度の一般会計予算は、249億4481万2千円で前年度対比3億8322万8千円、1.5%の減となっています。

重点施策としては、「活力ある産業」に対し、地域担い手育成総合支援事業、道の駅安達（下り線）整備事業、「観光交流まちづくり」には、観光案内サイン整備事業、まつりイベント等助成事業、「活力と賑わいの創造事業」に、二本松駅前周辺整備事業、安達駅周辺整備事業、「人を育てるすこやかなまちづくり」では、妊婦健康診査事業、乳幼児医療費助成事業、学童保育事業、「次世代を担う子供たちの育成」として、東和小学校建設事業、「快適な生活環境づくり」では、上水道・簡易水道整備事業、生活路線バス維持対策事業、「安心して暮らせる福祉社会づくり」としては、緊急医療事業、温泉保養健康増進事業、介護給付事業、生活保護事業、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業、JR二本松駅ホームエレベーター整備事業等があり、福祉・教育重点型として本年も施策の実現に向け、事業が進められます。又、「市民との協働のまちづくり」として

は、市民との協働による地域自治推進事業、男女共同参画推進事業、広報広聴事業があり、市民参加の事業が進められています。

補正予算

◎一般会計補正予算

歳入は、市民税、固定資産税等366,523千円の減額、歳出は、事務事業の執行結果による減額整理等326,935千円の減額、差引財源不足額39,588千円は、予備費を減額して措置されました。

条 例

◎「二本松市小学生医療費の助成に関する条例」

小学生医療費の助成について、平成21年10月1日から、小学生の医療費の保護者負担分3割を、市が助成し無料とするものです。

◎「二本松市民交流センター条例」

市民交流センターは、市民交流館及び大山忠作美術館の2施設で構成し、その位置を本町二丁目3番地1（JR二本松駅前）に置き、それぞれの事業について定め、市民交流館及び大山忠作美術館の開館時間、休館日、使用料その他の管理に関する事項について定め、また指定管理者による管理及びその範囲について定めるものです。

◎「二本松市出産祝金支給条例の一部を改正する条例」

平成21年10月1日から出産祝金の支給対象となる要件に一定期間の住民登録等を要することに加え、出産祝金の支給額を父母等が養育する子の人数に応じ、第1子目3万円、第2子目5万円、第3子目10万円と改正されます。（10月1日以前に生まれた子については、これまで通り10万円が支給されます。）

人 事

◎二本松市人権擁護委員候補者の推薦

二本松市人権擁護委員 平野勝子（油井）さんが、平成21年6月30日をもって任期満了になることに伴い、引き続き同氏を選任することに同意しました。

そ の 他

◎市発注工事の工事遅延等に関する調査の件

市発注工事遅延等調査特別委員会の調査の件で報告があり、「市発注工事遅延等調査特別委員会報告書」が原案の通り可決されました。

※報告の概要については5ページをご覧ください。

平成21年 第1回 臨時会

2月臨時会が2月12日開催されました。提出された議案3件は、一般会計補正予算1件、後期高齢者医療特別会計補正予算1件、介護保険特別会計補正予算1件です。

【原案可決】

一般会計	
定額給付金給付事業	1,003,360千円
子育て応援特別手当支給事業	39,844千円
生きがい活動支援通所事業の増額	17,714千円
林道整備事業の増額	15,000千円
生活幹線道路整備事業	101,000千円
道路・側溝等補修事業の増額	98,800千円
消防施設等整備事業の増額	36,000千円
学校施設整備事業の増額	56,365千円

【原案可決】

後期高齢者医療特別会計
後期高齢者医療制度の保険料の軽減対策、年金からの保険料徴収などの見直しによる電算システム改修費用の補正措置。

【原案可決】

介護保険特別会計
介護保険法改正に伴う介護報酬の改定による電算システム改修費用の補正措置。

上程議案

- 二本松市小学生医療費の助成に関する条例制定について
- 二本松市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例制定について
- 二本松市市民交流センター条例制定について
- 二本松市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例制定について
- あだち地方介護認定審査会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例及びあだち地方障害者自立支援審査会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市出産祝金支給条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市介護保険条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市日山パークゴルフ場条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市スカイピアあだたら条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市立幼稚園条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市体育館条例の一部を改正する条例制定について
- 二本松市下水道条例及び二本松市安達処理区及び岩代処理区下水道条例の一部を改正する条例制定について
- 工事請負契約の変更について〔（仮称）市民交流拠点施設新築主体工事、機械設備工事、電気設備工事、駐車場建築工事〕
- 市道路線の認定、廃止及び変更について
- 平成20年度二本松市一般会計補正予算
- 平成20年度二本松市国民健康保険特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市後期高齢者医療特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市介護保険特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市土地取得特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市工業団地造成事業特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市安達簡易水道事業特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市岩代簡易水道事業特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市東和簡易水道事業特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市安達下水道事業特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市岩代下水道事業特別会計補正予算
- 平成20年度二本松市工業団地造成事業会計補正予算
- 平成20年度二本松市水道事業会計補正予算
- 平成20年度二本松市下水道事業会計補正予算
- 平成21年度二本松市一般会計予算
- 平成21年度二本松市国民健康保険特別会計予算
- 平成21年度二本松市老人保健特別会計予算
- 平成21年度二本松市後期高齢者医療特別会計予算
- 平成21年度二本松市介護保険特別会計予算
- 平成21年度二本松市土地取得特別会計予算
- 平成21年度二本松市公設地方卸売市場特別会計予算
- 平成21年度二本松市工業団地造成事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市佐勢ノ宮住宅団地造成事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市安達簡易水道事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市岩代簡易水道事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市東和簡易水道事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市安達下水道事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市岩代下水道事業特別会計予算
- 平成21年度二本松市茂原財産区特別会計予算
- 平成21年度二本松市田沢財産区特別会計予算
- 平成21年度二本松市石平財産区特別会計予算
- 平成21年度二本松市針道財産区特別会計予算
- 平成21年度二本松市工業団地造成事業会計予算
- 平成21年度二本松市宅地造成事業会計予算
- 平成21年度二本松市水道事業会計予算
- 平成21年度二本松市下水道事業会計予算
- 二本松市小手森財産区議会設置条例制定について
- ◎市発注工事の工事遅延等に関する調査の件（市発注工事遅延等調査特別委員会報告書）

- 市長提出議案
- 県知事提出議案
- ◎その他

議員定数の削減等について視察

(1月29日～30日
…静岡県三島市・焼津市)

三島市では、平成17年12月から平成18年6月まで第1次の議会改革検討特別委員会が開催されました。自治体連合会役員会から「議員定数の削減」について申し入れがあり、議員定数を議題とし検討することになったそうです。自治会連合会役員や市民から直接意見を聞く会を行うなど、検討の結果、賛成多数により定数を2議席減らし、24名としました。また、第2次議会改革検討特別委員会は、平成19年6月から平成20年6月まで開催し、常任委員会の数を4委員会から3委員会に減らし、定数を8名にしたことや、スムーズな議事運営を図るため、1回あたりの質疑の時間を概ね3分以内に制限すること等を決定したとのことでした。

焼津市では、平成17年9月から平成18年8月まで議員定数等調査特別委員会が開催されました。自治会連合会から議員定数の削減に関する要望書が提出されたことを受け、直接話し合いも開催されたそうです。議員定数については、議員数を削減するか、現状維持かで議論が交わされました。賛成の意見

としては、行財政改革のため議員自ら削減に取り組む必要があり、定数削減は多くの市民の要望でもあるとの意見が出され、反対意見としては、議員数を削減することは市民の声を市政に反映しにくくなる、との意見が出されました。採決の結果、賛成多数により、議員定数は21人の結論に達したとのことであります。また、常任委員会については、現行4委員会を1委員会減らして3委員会としました。



焼津市役所にて

市発注工事遅延等調査特別委員会報告

平成19年度の地方特定道路整備事業 福岡・鶴巻線(2工区)道路改良工事、まちづくり交付金事業 二本松・安達線側道歩道設置工事及び公共下水道事業舗装復旧工事(補助その1)の3工事が年度を越えた遅延工事となり、工事成績評定表や工事検査調書を虚偽記載、公文書を偽造作成し、これを隠ぺいする事務処理が行われていたことが発覚した。

これを受け、平成20年9月定例会において、地方自治法第100条に基づく委員会を設置し、平成19年度末に起こった3件の遅延工事の原因と虚偽公文書作成となったその事務処理について調査することとした。

委員会は、10月10日以降、市長をはじめ、関係者に対する参考人招致等を行い、12回にわたる調査にあたった。

3件の遅延工事に共通する問題点は、請負業者が工事請負契約約款の遵守という認識が希薄であり、契約工期内に工事完成に努めるという当然の努力義務を怠ったところあり、猛省を求める。

市側は、契約工期内竣工に向けての工程管理の徹底が図られず、職務遂行に気の緩みがあった。

たとえ厳しい財政状況下であり、補助事業を最大限に活用したいとの措置であったとしても、今回の事務処理は決して市の発展、市民福祉の向上にはつながらない。

法令に基づき職務を遂行する公務員として深く反省し、今後は襟を正して事務処理に当たることを強く望む。

また、三保恵一市長は、虚偽公文書作成に携わったという認識はないとしているが、自らが決裁した事務処理の最高責任者としてあまりにも無責任な発言であり、猛省を求める。

再発防止については、市側は、請負業者に対し工程管理を徹底するとともに、年間を通して工事発注の平準化を図り、早期発注に努める必要がある。

また、請負業者は、意識改革、工事請負契約の厳守と工程管理の徹底を図り、さらに入札参加資格制限措置要領を深く認識し工事の施工にあたる必要がある。

当委員会の調査結果が、市並びに請負業者の意識改革につながり、公共工事の円滑な事業執行が図られ、市民の福祉向上に大きく貢献することを願う。

常任委員会の審査報告

総務常任委員会

平成21年度二本松市一般会計予算について

問 地方交付税が前年比べて伸びている理由は何か。

答 国の地方財政対策の中で地方税の減収分を補てんするために地方交付税の総額が増額されたためである。

問 行政評価の導入について予算措置されているが今後どのように進めていくのか。

答 幹部職員の研修会、全職員を対象とした事務事業評価の講習会等を開催し、行政評価の効果を予算に反映できるような一体的なシステムを構築していきたい。

問 鉄道駅バリアフリー化設備整備費補助の事業内容と市の補助の考え方を示して欲しい。

答 二本松駅にホームごとにエレベーターを1台ずつ設置する内容で、費用負担については、国の要綱に基づき、国が3分の1、県と市合わせた地方公共団体が3分の1、残りが鉄道事業者の負担となる。市の補助の額については、県補助金が交付されないことによりJR側と協議した結果、JR側の負担を増やし、総事業費の5分の1程度となったものである。

問 農商工連携促進強化事業委託料はどのような内容なのか。

答 安達町振興公社へ委託を計画し、地元農産物を利用した新商品の開発、広告宣伝及びインターネット販売の実施に伴う経費である。



東和支所の施設の説明の様子



名目津の湯の現地調査の様子

市民産業常任委員会

小学生医療費の無料化・たい肥作りサポートセンター整備事業について

問 二本松市小学生医療費の助成に関する条例制定について、10月から小学生の医療費がすべて無料になるということで良いか。

答 入院か通院によって自己負担部分が現物給付か償還払いになるが、負担は0となる。交通事故などにより第三者行為によりかかった医療費については、後から過失割合によって助成金を返還していただくことになる。

問 たい肥作りサポートセンター整備事業について、平成16年度までに10頭以上の酪農家、畜産農家は、助成を受けてたい肥舎を設置したが、有効利用されていないとの話もある。今回新たに建設するにあたり、酪農家とは話し合いの場を持ったか。

答 サポートセンターの整備については、各畜産農家、酪農団体とも話し合いを持ち、進めてきた。各農家のたい肥舎の利用率については、かなり個人差があり、有効活用されていない部分がある。その反省から、サポートセン

ターでは、あくまでかく拌する労力、不足している副資材の提供と余剰たい肥の預かりを行う。

たい肥作りについては、各畜産農家で整備したたい肥舎や機械等を活用してもらって自己完結型にして経費を抑えた。岳温泉地域には酪農家が35軒ほどあるが、半数以上の方に利用していただけていると考えている。



スカイピアあだたら全域の説明の様子

3月9日に付託された各議案は、3月12日～24日にかけて、各常任委員会で詳細な審査が行われ、最終日24日の本会議で、各常任委員長から審査の経過と結果が報告されました。各常任委員長から報告された審査の主な内容をお知らせします。

建設水道常任委員会

都市計画道路整備事業・市道路線の認定について

問 向原上竹線整備事業について、進捗状況と最終的な全線開通の見通しはどうか。

答 現在1工区までは平成21年内の完成で計画しているが、2工区については、まだ明確には計画していない。

問 今回の虚偽記載の関係もあり、標準工期を守って決められた工期内に完成するのは大前提となったわけだが、21年度の発注の中で、標準工期をどう確保するのか。

答 進行管理計画を全庁で取り組んでおり、工事については事業認可が下りた段階で直ちに入札に付すような形に持っていき、できるだけ標準工期に近い工期を取り、発注をしたいと考えている。

問 若宮・野辺線整備事業の現在の進捗率はどうか。

答 平成20年度現在で事業費総額が41億1千万円であり、全体事業費56億円に対する進捗率は、事業費ベースで74.7%である。

問 簡易水道の料金収入が減っている原因は何か。

答 市内全域について言えることだが、家庭の節水や、不景気によって大口の事業所が休んでいる分、減額となっているためである。



市道認定道路(あだたら清流センター付近)の現地調査の様子

文教福祉常任委員会

出産祝金支給条例の改正について

問 なぜ、年度途中で金額や支給条件の変更をするのか。また、住民理解は得られるのか。

答 子育て支援施策の総合的な見直しの中で、限られた財源や、制度変更の周知期間の確保等を勘案し、小学生の医療費助成拡大の開始時期にあわせる事が、一番住民理解が得られると考えた。

問 祝い金事業の性質から、制度の変更等は、年度単位でやるべきではないか。

答 年度ということを十分意識した上で、小学生の医療費助成の拡大の導入と施行時期を同じくすることで、一番ご理解がいただけると判断した。



二本松第二中学校屋内運動場耐震補強工事の説明を受ける様子



二本松北小学校の耐震補強工事の説明を受ける様子

一般質問

市の明日を考える!

3月定例会の一般質問は、3月9日から12日の4日間にわたり17人の議員が登壇し、活発な議論が展開されました。

主な質問について、各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載します。

[発言順]

渡辺 平一

[政策ネットワーク二本松]



- 大手門跡整備について
- たい肥サポートセンターについて

問

- ①当市は、藩政以来の悲願であった六角川改修、駅前周辺整備に県事業費約89億円、市事業費約51億円の巨費を費やし、併せて市民交流センターの整備も行った。続けての大手門跡整備は、市民のコンセンサスを得る事ができるのか。また、商店街空洞化への解決策になるのか。
- ②当事業の取り組みは当局のみ先行しての事業と懸念されるが如何か。畜産農家が余剰たい肥に対する認識が希薄なのではないか。

答

- ①大手門整備を核とするまちづくりに対して、商店街の機運は高まってきていると認識している。空洞化の懸念については、大手門整備だけではなく、町並み整備と歴史的景観の維持を図り、計画策定の段階から商店会との連絡を強化し、一体的な協議調整を図っていきます。
- ②JAみちのく安達と「建設は市、運営は農協」と確認書交わしている。畜産農家に概要は大方理解があるが、更に理解を図っていく。

本多 勝実

[政策ネットワーク二本松]



- 二本松市公共事業における入札制度について
- 教育行政について

問

- ①①21年度の総合評価方式の導入実績及び優良建設工事対象工事の有無について
- ②予定価格の設定根拠は
- ③最低制限価格の設定根拠は
- ④最低制限価格の引き上げは
- ⑤予定価格事前公表の廃止は
- ⑥入札参加申請時における技術者を県同様にすることは
- ②①教育長の目指す道德教育について
- ②教育施設の点検整備について
- ③児童生徒の安全確保について

答

- ①①本年度の実施無し。優良建設工事対象は現時点で8件程度。
- ②決定する根拠は定めていない。
- ③予定価格決定権者(市長)が最低制限価格を決定している。
- ④現時点では考えていない。
- ⑤状況をみながら検討して参る。
- ⑥今後早急に検討して参る。
- ②①道徳的価値観・倫理観の育成に向け努力して参る。
- ②緊急性の高いものは早急に修繕する。
- ③今後、体制を整え指導する。

佐藤 有

[真誠会]



- スポーツの振興と施設の充実
公認野球場建設の考えは
- 物品購入入札
業者指名選考について

問

- ①地域に密着したスポーツそれが野球であり、青少年の健全育成や夢と希望を与え、野球の果たす役割は、大きなものがあり県内市町村で公認球場を持たないのは、本市だけであり、平成24年開催される全国大会に向け、野球連盟より陳情書が提出されているが、既存のグラウンドを改修するとかして全国大会の出来る公認野球場は出来ないものか。
- ②物品購入入札について、物品が限定される場合の確認について

答

- ①競技人口の多い野球の競技力向上や、観覧スペースのある専用球場の建設は、長年の市民の声も含め、その必要性は強く感じる。野球連盟から署名が添えられた陳情もあり、長期総合計画施策として位置づけ財政状況を考慮し既存グラウンドへの立地等と建設に伴う諸条件を精査し検討をする。
- ②原則指名競争入札としている。購入予定額が50万以下の場合は小規模契約登録者も含めて複数者見積り合わせて納入業者を決定する。

鈴木 利英

[政策ネットワーク二本松]



- スカイピアの冬期期間の運用について
- 今回の一連の虚偽記載工事について

問

- ①①指定管理者が2月末までに入場させた人数と概算管理経費。
- ②岳温泉旅館組合からの質問状の内容とそれに対して市長はどのように回答したのか伺う。
- ②今回の工事の入札から契約締結、検査等一連の経過を十分踏まえ、職員の処分を決定したのか。
また、市長自身の処分を百条委員会設置前に行ったのはなぜか。その時期は正しかったと考えているのか。

答

- ①①12月～2月までの間に5332人の入場があった。概算管理経費は指定管理期間中なので、報告を求めている。
- ②安全衛生面の対応など4項目であり、それには専門的知識を有する者があっている。岳温泉地域、あだたら高原全体の発展に寄与するように同組合と協議していく。
- ②再発防止を最優先する観点から職員の責任を明確にし、自らの処分も行った。

佐藤 公伯

[真誠会]



- 下水道と合併浄化槽設置について

問

- ①高資本対策の交付金対象からの除外に伴う市の対策について
- ②河川の環境対策について
- ③下水道に対する地震対策について
- ④合併浄化槽の設置について

答

- ①高資本対策費は、平成20年度から1㎡当たりの使用料が150円未満の事業は交付対象外とされ、二本松処理区が該当し、経営の改善が急務である。
- ②対策は特別に取り組んでいない。
- ③岳、岩代のせせらぎセンターレベル2、あだたら清流センターはレベル1で補強工事を行っている。
- ④県は新築の補助金は負担しないが、二本松市では今まで通りの補助金負担をする。

平 栗 征 雄

[政策ネットワーク二本松]



- 油井小、二本松南小入口道路拡幅について
- 高齢者への公平な交通手段の配慮について

問

- ①油井小学校入口前市道台1号線は狭く乗用車ですれ違いが出来ません。この道路改良の計画を伺います。
- ②二本松南小へ入る交差点改良ですが、子供達の安全な通学の為にも、その対策を伺います。
- ②65才以上の高齢者が増えてきています。生活習慣の改善に取り組んでいても、不自由な身体になれる方もいます。交通手段の利用に地域の差があります。その交通対策について伺います。

答

- ①幅員を6mにする用地取得は終わりました。学校玄関前までの65mの改良事業を今年度施工する予定であります。
- ②今年度施工予定の「やさしい道づくり推進事業」に合わせ、整備計画を作成し、事業を進めます。
- ②路線バスの利用者の実態や高齢者等の利用動向に配慮した運行方式に改め、平成22年度より実施する計画で、安達支所や安達駅を拠点として、地域内を巡回するコースを設定したいと考えています。

小 林 均

[公 明 党]



- 国の75兆円の対策と本市の取り組み（予算編成）について
- 下水道整備と浄化槽（合併式）の普及促進について

問

- ①青森県の西目屋村や北海道の西興部村などでは3月5日から定額給付金の給付が始まり、「本当にうれしい」「待ち焦がれていた」との喜びの声が上がっている。本市の早期かつ円滑な給付の為の今後のスケジュールは如何。
- ②公共事業の効率的な執行、自治体財政の立て直しが求められている中で、費用が安く、設置工事も簡単で、しかも浄化能力でも公共下水道に劣らない浄化槽が今こそ見直される時だと思うが如何。

答

- ①現在対象者リスト、通知書等を作成しており、通知書の発送は3月24日、申請受付は3月25日から開始する。給付時期は、4月25日に指定口座へ振込みを行う予定。市の補助によるプレミアム商品券が発行され、市内経済の活性化が図られる事を期待する。
- ②浄化槽の導入については、費用対効果の面からも下水道の建設には限界があるので、今後の見直しに合わせ、地域性、維持管理、市財政計画をふまえて検討したい。

中 田 涼 介

[真 誠 会]



- 本市における定住促進について

問

- ①合併時での基本理念である本市人口の6万人台の維持は「市勢」の保持からも必要である。国が現在行っている固定資産税の2分の1補助に相乗りする型で期間限定にて基準、条件に合致する新規取得物権に対し同税の残り2分の1相当額の補助制度創設をしては如何か。
- ②定住促進の上から、今後の市営住宅運営及び借上げ市営住宅に対する市の基本的考え方は如何か。

答

- ①主旨は理解できる。早急に実施に向け検討していきたい。
- ②市営住宅の老朽化が著しい。まずは茶園団地の建替を最優先して整備計画を進めてゆきたい。「借上住宅」については老朽化市営住宅における市街地への建替には有力な整備手法と判断している。定住促進にも繋がるので、実施に向け計画を進める。

高橋正弘

[政策ネットワーク二本松]



- 雇用対策について
- 生涯学習の推進について

問

- ① 百年に一度の世界同時の大不況で、倒産や工場閉鎖などが多発し、期間契約社員や派遣社員のリストラを始め正社員の失職が大きな社会問題となっている。国の緊急雇用対策、県の施策と併せ雇用対策、雇用創出を伺う。
- ② 公民館等において各種事業が展開され多くの市民が活動している。生涯学習の在り方は、また、公民館を地域づくり、地域おこしの拠点にすべきではないか。

答

- ① 国県のふるさと雇用、緊急雇用の基金事業を活用した雇用創出を図る。民間事業所において、国の緊急雇用安定助成金その他の雇用対策制度を活用して雇用の創出が図られるよう周知する。
- ② 生涯学習事業は、自ら学ぶ生涯学習を推進することとし、各年代ごとの学級、講座開設や文化事業の展開と支援そして社会体育事業の充実を図る。公民館を地域づくりの拠点となり得るよう重ねて努力していきたい。

佐藤源市

[政策ネットワーク二本松]



- 税徴収の現状と今後の財政について
- 高齢者温泉保養健康増進事業の実態と今後の事業内容

問

- ① 20年度現在における各種税の収納状況及び今後の税徴収対応策について、また徴収員の増員の考え社会経済状況から21年度以降も大幅な収税減が見込まれ、財源不足影響、特に長期総合計画の対応策について
- ② 高齢者温泉保養健康増進事業の利用状況の実態は。利用券未使用、特に利用したくともできない高齢者対策、今後の事業の進め方について

答

- ① 収納率は72.3%、前年同期5%減、督促件数26206通、現年未到来を含み20億8300円前年増である。徴収対策は3、5、12月市税徴収月間とし、徴収員訪問口座振替の推進。税減収対応策は実施計画の中で見直し効率化と市政改革集中プラン取組み基金の有効活用を図る。
- ② 現在利用率は39%で昨年度と同じく60%台と推計未利用者対策は健康増進と閉じこもり解消を検討する。

安部匡俊

[政策ネットワーク二本松]



- 児童・生徒の全国学力テストの結果と今後の対策について
- 文集「あだち」の継続と普及への支援について

問

- ① 平成20年4月に行われた全国学力テストにおいて、当市の結果は、全国や県の正答率と比べてどうであったか。県内の順位を公表し、学力向上に資するべきでは。今後の学力向上に対する施策は何か。
- ② 児童数の減少により発刊数が減っている。実態の把握はしているのか。この文集をより多くの保護者や市民の皆さんに、購読して頂く為の財政的支援を、安達地区2市1村が施すべきではないか。

答

- ① 県及び全国平均と比較して、上まわっている。県内の順位は公表されていない。市内学校名は公表しないが、各学校へは報告している。家庭における学習時間の確保と、読書活動を推進し又、TT授業の充実を図りたい。
- ② 今年度は588冊で毎年減っている。保護者に学校を通じて購入を呼びかけている。今後は安達地区の研究会を通じて、購入増を図ると共に、支援について検討して参りたい。

新野 洋

[政策ネットワーク二本松]



- 中心市街地活性化基本計画について
- 保育士の派遣利用の実態とその問題点について

問

- ①基本計画の策定が遅れているが、組み合わせるハード事業エリアの考え方、ならびに交流拠点施設との連携の考え方についてうかがう。
- ②派遣保育士の21年度見込み人数と臨時保育士との経費の差額はいくらののか、また受け入れ可能期間3年経過後の対応はどうするのか。特別の理由がある場合には認められる臨時保育士の雇用期間の延長を考えるべきではないのか。

答

- ①若宮野辺線と本町地区の大手門整備を核とする町並み整備が中心となる。交流拠点施設は多様な機能を有する施設であり、120台の駐車スペースを生かし商店会や既存の各施設と相互に補完しあい賑わいを創出したい。
- ②見込み人数は32名で差額は年間で276,000円高い、また3年以上の雇用は出来ないことから、指定管理者制度の導入や臨時保育士の雇用期間の弾力的な運用を検討していく。

平 敏子

[日本共産党二本松市議団]



- 障がい者福祉について
- 高齢者福祉について「介護保険制度」の見直しについて

問

- ①「障がい者福祉計画」の中で、公的な責任で障がい者福祉の基盤整備をすすめることが重要と考えるが、本市の状況は。又、地域生活支援事業に対する国の補助金は事業費に対して十分な財源保障がされているか。
- ②介護保険料の見直しで、2,900円から21年は3,600円、22年は2,650円、23年は3,700円と引き上げとなります。そこで滞納状況とサービスの利用料の市独自の軽減策を図る考えは。

答

- ①本市には、身体障がい施設はなく、市内に施設設置は必要と考えている。民間の事業所を誘致する方針。又、地域生活支援事業に対する国の補助金は、補助率の比較で平成18年度は97%、19年度95.4%となっている。
- ②平成18年度分、滞納繰越金を合わせた全体の額は660万220円、平成19年度分は769万8,320円になっている。又、市独自に軽減措置は考えていない。

菅野 明

[日本共産党二本松市議団]



- 市農業振興について
- 市公共交通対策事業について〔その他の質問事項〕
- 地上デジタル放送について

問

- ①①新規就農者への市独自の支援制度をつくり、振興を図るべきと考えるがどうか。
- ②市内の2000ha余りの遊休農地解消と有効活用を図り、積極的に振興すべきと考えるがどうか。
- ②①来年4月開始予定の市公共交通体系の見直しの進捗状況と今後の進め方を伺う。
- ②市民の声など反映した見直しになるよう住民懇談会等を開催してはどうか。

答

- ①①県、農協、NPO団体等と連携を図り、新規就農参加の支援や情報の提供等に努める。
- ②養蚕業の衰退に伴い桑園が林野化し現在に至っている。国の遊休農地解消事業など動向を注視し、前向きに対策を講じ取組みたい。
- ②①市地域公共交通活性化協議会を昨年設立、今後は地域公共交通総合連携計画を策定し国の認定を受け見直し実証運行していく。
- ②地域の实情にあった計画策定のため、住民懇談会等を開催する。

齋藤 広二

[日本共産党二本松市議団]



- あだち保育園の定員オーバー対策と保育士の雇用について
- 市内商工業者への融資と経営の実態について

問

- ①安達地域は宅地化が進み、人口が増え、保育所の定員120名に153名の申込みがあるが、窓口で申込みをことわられた方もおり、その対策と保育士の非正規雇用が問題となっているがその対応について
- ②国県市の緊急経済対策における融資の実態と問題は何か。又、市内商工業者の経営実態とその対策について

答

- ①場合によっては待機者が13名となる可能性もある。あだち保育園の増築は状況の推移をみて検討したい。保育士93名のうち臨時・派遣は57%、幼稚園で20%、クラス担任も14名いるので計画的に正規職員採用を検討したい。
- ②市独自の融資は61件3億54万円。緊急融資は3件1,300万円。売り上げ減による保証は前年比900%です。市内法人企業1,213社のうち、赤字法人が76%を占め、法人税収も前年比41%減を見込んだ。

中 沢 武 夫

[無 所 属]



- 市発注工事遅延等調査特別委員会報告書について

問

- ①本報告書に対して、市長はどのような評価をされたか。
- ②本報告書の中で、数十項目の指摘事項があるが、その指摘事項に対して、市長はどのような認識を持ち、対応する考えか。

答

- ①報告書については、見解の相違もあるが、総じて善意の苦言と受け止め、指摘・提言を踏まえ、再発防止に一丸となって取り組んで参ります。
- ②市発注工事遅延等調査特別委員会から報告されました指摘事項については、議会からの指摘事項もあり、真摯に受け止めている。諸指導事項については、業者にも責任があるが、市にも責任がある。虚偽記載や遅延工事を二度と起こさないようにして参る所存である。

齋藤 康 晴

[政策ネットワーク二本松]



- 定員適正化計画について
- 市民サービスと政策判断について

問

- ①定員適正化計画の職員数の算定根拠と、最低限の事務を実施するのに必要な人数は最低どのくらいか。
- ②市民窓口コーナーの廃止は、本市が進めているコンパクトシティ構想に逆行するが、市民の利便性向上をどのように考えているのか。

答

- ①長期総合計画が策定されたことを受け、昨年5月に新市として定員適正化計画を策定したところである。平成17年の667人から平成27年には489人まで削減する計画である。最低限必要な職員数については、職員の適性にも差があるため答弁は難しい。
- ②既存施設を廃止もしくは縮小すれば、利用者にご不便をおかけする事になるが、市政改革集中プランに基づき苦渋の選択をしたものである。

みなさんからの請願

「不採択となった請願」

二本松市スカイピアあたりの冬期間営業継続に関する請願書

会議録

会議録は本会議での一般質問を、そのまま記録したもので、広く市民に会議の内容を明らかにすることを目的に作成されています。ホームページアドレス

<http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/gikai/kaigiroku/kaigiroku-top.html>

わかりやすい議会 Q & A

Q 「陳情、陳情」ってよく聞きますが、どういうものなの？

A 市民の皆さんの要望を市政に反映させる方法の一つに請願や陳情があります。

Q 請願と陳情の違いは？

A 議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情と言い、請願は委員会で審議し、本会議で採否を決めます。本市では、陳情は内容によって請願と同じ取り扱いにするかなどを本会議で決定し、請願扱いにならなかった陳情は陳情書の写しを全議員に配付することとなります。

Q 採択（議会が同意）されたら、どうなるの？

A 請願や陳情で採択されたもののうち、執行機関（当局）が処理することが適当なものは、市長や教育委員会など関係機関に送付します。

議会の動き（1月～3月）

- | | | |
|----|----|---------------------|
| 1. | 7 | にほんまつ市議会だより編集委員会 |
| | 8 | 市発注工事遅延等調査特別委員会 |
| | 9 | 建設水道常任委員会継続審査 |
| | 13 | にほんまつ市議会だより編集委員会 |
| | 16 | 市発注工事遅延等調査特別委員会 |
| | 20 | 市発注工事遅延等調査特別委員会 |
| | 21 | 議員協議会 |
| | // | 行財政改革調査特別委員会 |
| | 28 | 会派代表者会議 |
| | // | 市発注工事遅延等調査特別委員会 |
| 2. | 4 | まちづくり調査特別委員会 |
| | 5 | 会派代表者会議 |
| | 10 | 議会運営委員会 |
| | 12 | 平成21年第1回（2月）臨時市議会 |
| | // | 会派代表者会議 |
| | 16 | 市発注工事遅延等調査特別委員会 |
| | 20 | 議員協議会 |
| | // | 行財政改革調査特別委員会 |
| | // | 市発注工事遅延等調査特別委員会 |
| | 27 | 議会運営委員会 |
| | // | にほんまつ市議会だより編集委員会 |
| 3. | 3 | 平成21年第2回（3月）定例市議会開会 |
| | // | 議員協議会 |
| 3. | 24 | 平成21年第2回（3月）定例市議会閉会 |
| | // | 議会運営委員会 |
| | // | 議員協議会 |
| | 30 | にほんまつ市議会だより編集委員会 |

お知らせ

◎次回の定例会は6月上旬開会の予定です。皆様お気軽に傍聴においでください。

◎市議会だより、または、本市議会に対するご意見ご感想をお寄せください。

あて先

〒964-8601 二本松市金色403-1
市議会だより編集委員会

TEL 55-5143（議会事務局）

FAX 22-6047

E-mail shomu@city.nihonmatsu.lg.jp

編集後記……………

新年度は、入園・入学の季節、幼稚園や小学校の新生児からのかわいい素直な返事を聞き、私たちは元気をもらってきました。

さて、私達編集委員も新しい「にほんまつ市議会だより」作成に挑戦しています。皆様に親しく読んで頂ける様、努めますのでよろしくお願い致します。



編集委員会

委員長	平 栗 征 雄
副委員長	遠 藤 芳 位
委員	堀 籠 新 一
	佐 藤 一 有
	斎 藤 康 晴
	本 多 勝 実
	平 敏 子
	鈴 木 隆